

2021年12月30日

奈良少年院へ本をプレゼント

～「まごころの一冊」運動で、300冊をクリスマスプレゼント～

南都銀行「小さな親切」の会（代表：角谷 晴行）は、12月24日、会員である南都銀行役職員から募った書籍300冊を、クリスマスプレゼントとして奈良少年院に寄贈しました。

この活動は、「まごころの一冊」運動として、1987年12月から少年の情操教育に活用していただくことを目的に実施しており、毎年奈良少年院^{*}に寄贈しているものです。

※2015年までは奈良少年刑務所に寄贈しておりましたが、同刑務所が閉鎖したことに伴い2016年からは奈良少年院に寄贈しております。

今回寄贈する書籍には、『推し、燃ゆ』（宇佐見りん）、『オルタネート』（加藤シゲアキ）や、『かがみの孤城』（辻村深月）、『人は話し方が9割』（永松茂久）などの最近の話題作に加え、純文学や学習面で利用価値の高い辞書・事典・参考書なども含まれています。

南都銀行「小さな親切」の会は、1980年の「小さな親切」運動奈良県本部の設立と同時に発足、清掃奉仕などの活動も行っています。今後とも会員の協力を得ながら、社会貢献活動を続けてまいります。

【寄贈概要】

1. 贈呈日 : 2021年12月24日（金）
2. 寄付内容 : 書籍300冊（本件を含めると計58,250冊の書籍を寄贈しております）



奈良少年院 村上院長と
当行「小さな親切」の会代表 角谷 晴行



寄贈した書籍等

【本件に関するお問合せ先】

南都銀行「小さな親切」の会（南都銀行人事総務部内）

担当：松田、鈴木 まつだ すずき Tel. 0742-27-1563